

【管理運営状況公表様式】

平成28年度 青森県営スケート場の管理運営状況

県所管課	教育庁スポーツ健康課
指定管理者	豊産管理株式会社 代表取締役 竹谷 佳野
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日

1 管理業務の実施状況

業務区分	概要
スケートその他体育・スポーツの普及・振興に関する業務	より多くの県民が気軽にスケートに親しむことができるよう幼児、小学生、中学生、一般等を対象としたインライン・アイススケート教室、イベント等を開催。
施設の維持管理業務	利用者が安全かつ快適に利用できるよう全ての施設・設備の運転、維持管理及び保守点検を適切に行うとともに施設内外の環境保全に留意して実施。
自主事業の実施	県民が共に楽しみ、健康づくりができるよう、様々なニーズに対応したスポーツ、レクリエーションの普及・振興や文化・コミュニケーション活動の推進等県民の交流や活動の場、情報発信基地として施設の有効活用を図るための事業を実施。

2 管理施設の利用状況

利用指標	年度	計画	実績	計画対比	前年度対比
利用者数（人）	H25	113,000	135,663	120.1%	122.4%
	H26	108,000	137,670	127.5%	101.5%
	H27	106,700	90,416	84.7%	65.7%
	H28	106,700	116,652	109.3%	129.0%
使用料収入（円）	H25	37,321,000	52,830,140	141.6%	146.7%
	H26	38,879,897	49,473,420	127.2%	93.6%
	H27	39,433,000	44,386,010	112.6%	89.7%
	H28	39,850,000	45,984,330	115.4%	103.6%

【増減理由】

利用者数：小学生や一般に比べて来場者数の少ない、中・高校生へチラシを配付するなど営業活動を行ったほか、人気のあるスケートスクールの開催日を増やしたことが一般利用者増に繋がったと思われる。
全館貸切については、コンサート2日間、講習会、スタッドレスタイヤ試乗会が5日間開催されたことから増となった。

使用料収入：一般利用者が前年度を上回ることができたことが要因である。
多額の使用料収入が見込めるコンサート等がH25は3件、H26は2件、H27が2件、H28は2件であった。

3 評価結果

評価項目	指定管理者自己評価	県所管課	
		評価	コメント
①サービスの維持・向上に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、運営状況、職員のマナー等に関する評価が4で、良好である。
②利用促進に向けた取組みが適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、受付案内や自主事業、情報提供に関する評価が4で、良好である。
③施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	4	4	利用者アンケートの結果、評価が4で、良好である。
④緊急時の対応・安全管理などの危機管理が適切に行われているか。	3	3	年度事業計画書等の内容が満たされている。
⑤指定管理料が適正に執行されているか。	4	4	これまでの実績を活かして、こまめに温度調整をするなど冷凍機の運転方法を改善し、大幅に軽費を節減した。
⑥成果目標達成のための努力が行われ、成果が上がっているか。	5	4	積極的な営業活動により、利用者数、使用料金収入ともに前年度の実績を上回り、今年度の目標についても大きく上回った。
⑦その他法令等を遵守した管理運営が行われているか。	3	3	各種法令等を遵守し、年度事業計画書等に沿って適正に運営されている。
総合評価	4	4	年度事業計画書等の内容が満たされている上、サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが良好に行われている。 指定管理料の執行も良好であり、成果目標においても実績を上げた。 (①～⑦の平均：3.7)

○評価基準

- 5 (秀)：業務水準書等の内容を上回り、特筆すべき実績をあげている
- 4 (優)：業務水準書等の内容を上回り、優れた実績をあげている
- 3 (良)：業務水準書等の内容が満たされている
- 2 (可)：業務水準書等の内容が満たされず、一部改善を要する
- 1 (不可)：業務水準書等の内容が満たされず、重大な改善を要する